

## 第27回 製紙技術セミナー 参加者募集(ハイブリッド開催)

「塗工・仕上技術特集～基礎から DX を活用した最新動向まで～」

主催:紙パルプ技術協会 企画:製紙技術委員会

協賛:日本印刷学会、高分子学会、色材協会、繊維学会

当セミナーは製紙技術に携わる技術者を対象に教育的要素から最新技術、操業経験等を取り上げ、毎年好評を得ています。昨年第26回製紙技術セミナーでは「抄紙技術—ドライヤーからリールまでの基礎と最新動向—」をテーマに開催し、多数の参加をいただきました。

今年は引き続きリール以降の「塗工・仕上技術特集～基礎から DX を活用した最新動向まで～」と題し、このテーマに係る基礎技術や最新設備・操業経験等様々な角度から興味深い技術を取り上げます。また昨今注目されている DX に関わるトピックスも紹介し、製紙産業に関わる皆様に役立て頂く様企画いたしましたので、ぜひご参加ください。

### 開催概要

開催日 :第1日 2023年6月8日(木)受付… 9:50～、講演…10:20～17:30、懇親会…17:45～19:15  
第2日 2023年6月9日(金)受付… 9:10～、講演… 9:30～15:25

場所 :○タワーホール船堀 小ホール(東京都江戸川区船堀 4-1-1) [会場定員 150名]  
○同時に web ライブ配信(ZOOM ウェビナー) [ウェビナー定員 500名]  
なお新型コロナ感染状況により懇親会中止・ライブ配信に限定等、開催内容変更の可能性がありますので  
ご了承下さい。

申込期間 :2023年3月24日(金)～2023年5月25日(木)

参加費<sup>※1</sup>:○会場参加 17,400円(個人・団体会員<sup>※2</sup>、協賛団体会員)、22,600円(非会員)  
会場参加費は昼食費・懇親会費込み  
○リモート参加 9,200円(個人・団体会員<sup>※2</sup>、協賛団体会員)、14,400円(非会員)  
なお大学関係者はいずれも無料です。

※1:参加費はセミナー要旨集(紙ベース)代、消費税込み

※2:維持・賛助会社所属の非個人会員は1社5名まで団体会員として申込可能

申込方法 :紙パルプ技術協会 HP(<https://www.japantappi.org/>)の製紙技術セミナー申込サイト  
をご利用下さい。参加申し込みはオンラインのみと致します。

問合せ先 :紙パルプ技術協会 製紙技術セミナー事務局  
〒104-8139 東京都中央区銀座 3-9-11 紙パルプ会館 11F  
TEL 03-3248-4841 FAX 03-3248-4843



参加申込はQR  
コードからもアク  
セス可能です。

## プログラム

### 第1日目:6月8日(木)

- 10:20~10:30 開会挨拶 委員長 王子製紙株式会社 常務取締役 生産技術本部長 田熊 聡
- 10:30~11:30 No1 DX/IoT/AI/VR/HMI 技術を活用した人に寄り添った製品設計・技能伝承・人材育成  
埼玉大学 大学院理工学研究科教授/先端産業国際ラボラトリー所長 綿貫 啓一
- 11:30~12:30 昼食・休憩 (会場:2階イベントホール「瑞雲」)
- 12:30~13:30 No2 塗工技術変遷と最新動向 バルメット株式会社 長原 正大
- 13:30~13:35 小 休 憩
- 13:35~14:05 No3 テープ式枠替装置の変遷と動向(仮) アイ・ビー・エス・ジャパン株式会社 工藤 篤
- 14:05~14:35 No4 アプリケーターロール用合成ゴム材質について 西武ポリマ化成株式会社 古谷 淳
- 14:35~14:50 休 憩
- 14:50~15:50 No5 カレンダからワインダーまでの基礎と最新技術  
株式会社 IHI フォイトペーパーテクノロジー 片野 敏弘
- 15:50~16:20 No6 最新のワインダー技術 永井鉄工株式会社 前田 英樹
- 16:20~16:30 小 休 憩
- 16:30~17:00 No7 SmoothRun を用いた既設ワインダーの振動防止対策(仮)  
株式会社 I H I フォイトペーパーテクノロジー 水越 奏利
- 17:00~17:30 No8 ワインダーにおける振動要因調査 日本製紙株式会社基盤技術研究所 藤田 航平
- 17:30~17:45 移 動
- 17:45~19:15 懇親会(会場:2階イベントホール「瑞雲」)

### 第2日目:6月9日(金)

- 9:30~10:30 No9 セルロースナノファイバーを活用した高機能 紙製品の開発  
愛媛大学 紙産業イノベーションセンター 特別荣誉教授 内村 浩美
- 10:30~10:45 休 憩
- 10:45~11:15 No10 巻取包装技術の変遷と最新動向 川之江造機株式会社 加地 晋一郎
- 11:15~11:45 No11 最新のシーター技術~紙・板紙市場向けの挑戦と技術革新  
株式会社堀河製作所 松本 昇
- 11:45~12:15 No12 仕上工程の改善事例 株式会社木田鉄工所 木田 庄一郎
- 12:15~13:15 昼食・休憩 (会場:2階イベントホール「瑞雲」)
- 13:15~13:45 No13 物流結節点における自動化の取り組み 株式会社豊田自動織機 片江 健一
- 13:45~14:15 No14 DX と自動装置を活用した段原紙倉庫内作業の効率化  
レンゴー株式会社製紙技術開発部 宍戸 正弘
- 14:15~14:20 小 休 憩
- 14:20~14:50 No15 欠点検査検出システムの今後の動向 アメテック株式会社 正田 秀一
- 14:50~15:20 No16 効率的・効果的な防虫防そ管理のためのモニタリング方法のポイント  
アース環境サービス株式会社 石崎 建郎
- 15:20~15:25 閉会の辞 紙パルプ技術協会 専務理事 福井 照信